

社会科学習指導案

廿日市市立宮園小学校 奥 志保江

- 1 学 年 第5学年
- 2 単元名 森林資源と国土の保全
- 3 単元設定の理由

毎日のように、環境問題に対する内容が報道されている。児童は様々な環境破壊に対してかなりの知識を持つようになってきている。しかし、それは自分達に差し迫った問題ではないかのように捉え、便利さ、豊かさを追いつけているのが現状である。わたしたちは生きていくために環境の恵みを享受し、また積極的に環境に働きかけてきた。そして、人間の願いの実現を図ってきた。特に私たちの現在の便利さ、快適さは環境への働きかけによるものである。森林破壊、ゴミ問題、生活排水、自動車の排気ガスなど都市生活型公害もすべて、人間の環境への働きかけの結果生じた環境負荷の問題である。

そこで21世紀に向けて生きる子ども達が、環境とどう関わり、行動していくか考え判断できる子どもに育てていくことが必要である。国際社会に生きる民主的・平和的な国家社会の形成者、いにかえるならば、環境を形成していく者の育成が求められている。そのためには、多様な観点から環境について考え多面的総合的に扱い、森林を守るために自分にできることを考え、行動を起こそうとする態度を育てることが必要であると考えた。また、環境保全の問題は身近な地域の自然保護、保全だけでなく、地球規模の問題として考えていくことが大切であることに気付かせていき、足元から見直して行く必要があると考え、本教材を設定した。

本学級の児童は、「わたしたちの地球・わたしたちの環境」という総合主題を決め、環境教育を全教育活動の中で関連づけて総合単元的に学習を進めてきた。国語科、社会科、音楽科、道徳、学級活動など様々な場面で環境について考える機会をもってきた。少しずつではあるが、環境の大切さを感じとっているように思う。しかし、まだまだ身近な問題として捉えている子どもが少ない。飽食暖衣の生活から、まだ使えそうな物を捨てたり、落とし物をしても気付かなかったり、豊かなあまり物の大切さを感じとることが少ないようである。

単元の指導にあたっては、「森林資源の育成や保護に努力している人々の働きと、国土の保全や水資源の涵養など森林資源の果たす役割を理解させるようにするとともに、環境保全の問題は地球規模の問題として考えられるようにし、一人一人の暮らし方、考え方を変えていくことの大切さに気づかせるようにする。」という環境教育の視点を大切にしながら、児童が自ら考え主体的に判断し行動する力を育成していきたい。そのために、できるだけ具体的な資料を用意し、それらを活用して児童一人一人の興味関心に基づいて、課題解決方法を選ばせ解決をさせていきたい。その学習の中で、森林資源はその他の資源と違い、計画的に利用していけば、永遠につきることがない反面、新たな森林の育成には、何十年、何百年という長い歳月と長期に渡る人々の努力が必要であることに気づかせたい。そして、地球規模の問題ではあるが、足元から考えていかなければならない問題であることを考えさせ、自分達にできることは何か、色々な角度から考えを吟味し、よりの確な判断ができるよう、地球環境を追求していく主体的な学習を展開していきたい。

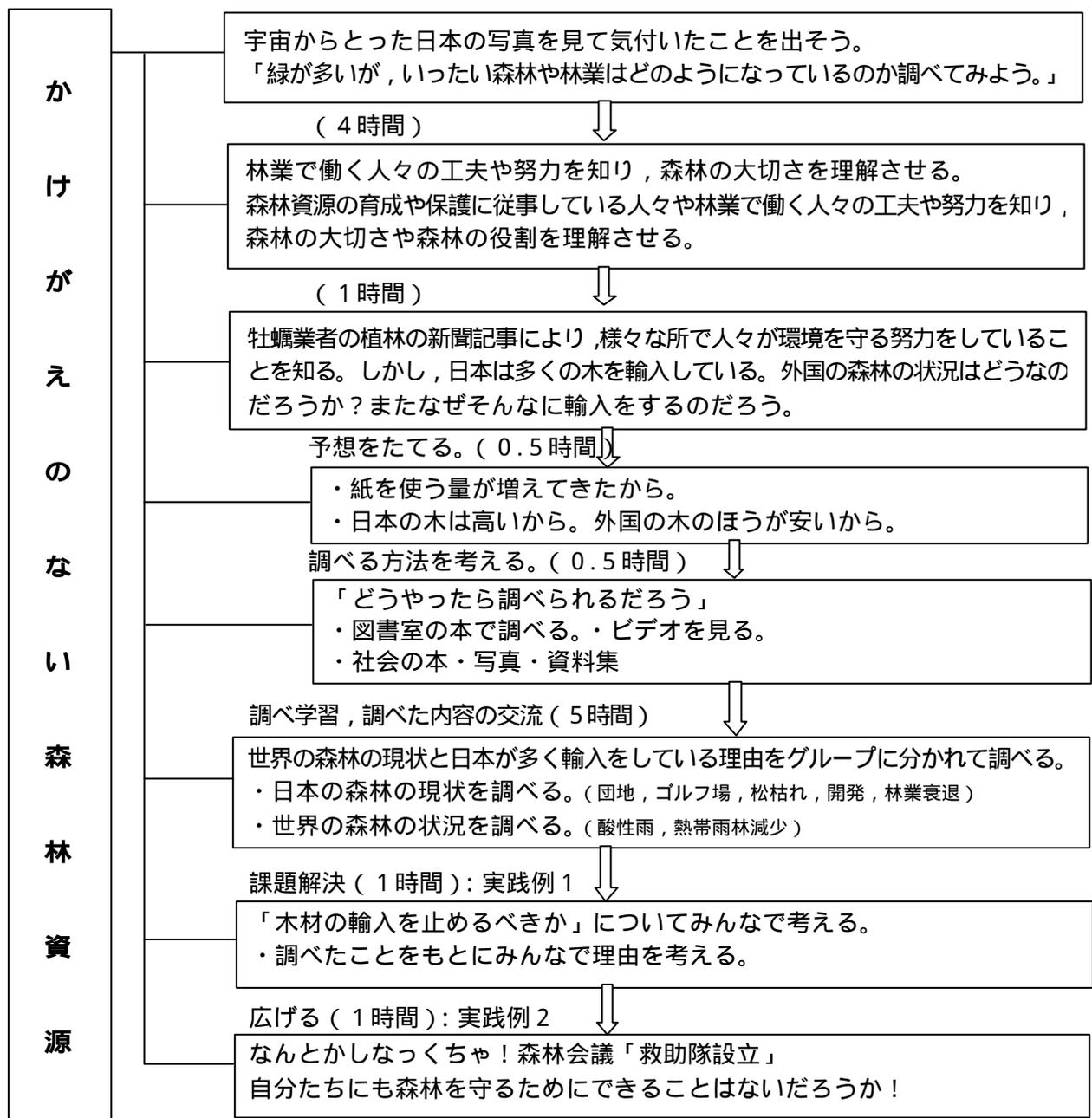
4 単元の目標

視 点	目 標
関心・意欲	・森林に関心を持ち、森林資源の働きや、その保護・育成に従事している人々の工夫や努力を意欲的に調べ、環境を守るために自分達にできることをしようとする。 ・自分達の地域や日本、世界の森林資源の現状を意欲的に調べようとする。

社会的思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・森林資源の大切さや日本の林業の問題点、住みよい国土にするための環境保全のあり方について考えようとする。 ・環境保全のための国民一人一人の協力の必要性に気づき、自分達が環境のためにできることを考え、環境を守るためにどのようなことができるか判断しようとする。
資料活用能力	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフ、地図、写真など基礎的資料を効果的に活用することができる。
社会的事象についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・わが国の国土の様子について理解できるようにし、環境の保全と資源の重要性について関心を深め、森林保護・育成に従事している人々の努力や工夫を理解することができる。 ・国土の保全や水資源の涵養などのために森林資源が大切であることに気づくことができる。

5 学習指導計画（全14時間）

課題づくり（1時間）



6 実践例 1

本時の目標

- ・ 「木材輸入を止めるべきかどうか」について，調べた事実をもとに考えることができる。
- ・ 林業の大切さ（森林資源の保護育成に従事している人々の工夫や努力）を理解し，森林資源の保護育成の必要性に気づくことができる。

学習展開

学習課題及び内容	教師の働きかけ	評価の視点
1 学習課題を確認する。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">木材の輸入をやめるべきかどうか。</div>		
2 発表できるように調べ学習の続きをおこないまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調べたことをまとめ，森林破壊は，深刻な問題であることに気づかせるようにする。しかし，現在の日本にとって絶対必要なことであることを考えさせる。 森林破壊の現状を考えたり，自分なりの考えを持つことができない児童への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意欲的に自分の調べたい問題について調べ，発表できるようにまとめられているか。 （関心・意欲・態度） 〔観察，新聞〕
3 学習課題について考える。 ・ プリントに考えを書く。 ・ 考えたことを発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今まで調べてきた事実をもとに，まとめられるように支援する。 ・ 学習課題について調べた事実に基づいて多くの児童が発表できるように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習課題について適切にプリントにまとめることができたか。 （技能・表現）〔新聞〕 （思考・判断）〔新聞〕 ・ 調べたことをもとに，意欲的に発表することができる。 （関心・意欲・態度） 〔観察，発言内容〕
4 本時のまとめ ・ 安田さんの話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林業を営んでいる安田さん達は計画的に植林をし，木を切り出しながらも環境保全について様々な努力をされていることを知り，自分たちも何か考えていくことの必要性を感じるよう安田さんの願いを話してもらおう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安田さんの話を熱心に聞くことができる。 （関心・意欲・態度） 〔観察〕

本時の評価

社会的事象への 関心・意欲・態度	・学習課題を調べたことをもとに意欲的に解決しようとする。 〔発言，態度〕
社会的な思考判断	・森林資源の現状や働きなどをもとに輸入をやめるべきかどうかを自分なりに，調べたことをもとに考え，判断することができる。 〔プリント，発言〕
資料活用能力	・発表のために必要な資料を読み取ることができる。 〔発言〕
知識・理解	・日本の林業の現状や世界の森林資源について考え環境保全への努力や工夫について理解することができる。 〔プリント，発言〕

7 実践例2

本時の目標

- ・緑豊かな国土や地球を守るために，自分たちにできることはないか考える。

学習展開

学習課題及び内容	教師の働きかけ	評価の視点
1 前時の想起 「世界の森林面積の推移」 のグラフを読み取る。 2 学習課題を確認する。	・昨日学習した内容を思い出すことができるようにし，確かに世界の森林面積が減ってきていることをグラフにより確認する。	・グラフの変化を意欲的に読み取ることができる。 (関心・意欲・態度) 〔発言〕
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> このまま森林を減らしてもよいのだろうか。わたしたちに何かできることはないだろうか。 </div>		
「世界の森林面積はこれ以上絶対に減らすべきではない」という考えに対し，賛成意見と反対意見をプリントに書いて述べる。	・今まで学習して，調べてきた事実に基づいて考えるように助言する。	・調べたことをもとに自分なりの考えを発表することができたか。 (思考・判断) 〔プリント，発言〕

<p>プリントに自分にできそうなことを書く。</p> <p>お互いに自分の考えたことを発表し合い，自分たちの足元から考えていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの身の回り，自分たちの日常生活を見つめ直すように助言する。 ・個々の児童が考えたことを発表し合い，お互いの考えを深めることができるようにする。 「森林救助隊」 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに判断して行動できそうなことを考えることができたか。 (思考・判断) 〔プリント，発言〕 ・友達の考えを意欲的に聞くことができ，自分にできそうなことを，考えることができたか。 (関心・意欲・態度) 〔発言〕 (思考・判断) 〔発言，観察〕
--	---	---

本時の評価

<p>社会的事象への関心・意欲・態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちにできることを意欲的に考えようとする。 ・前の時間に調べたことをもとに意欲的に発表することができる。 〔発言，態度，プリント〕
<p>社会的な思考・判断</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・森林資源の現状をもとに，自分たちにできることは何か考えることができる。 〔発言，態度，プリント〕
<p>資料活用能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフの変化を読み取ることができる。 〔発言〕
<p>知識・理解</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・森林資源は国土の保全や水資源の涵養などの働きをしていることを理解し，そのためには自分たちが足元から活動をしていくことの大切さがわかる。 〔発言，プリント〕